

第199期 事業報告書

2023年1月1日から2023年12月31日まで



証券コード：9173



代表取締役社長

山崎 潤一



株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、第199期(2023年1月1日から2023年12月31日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益は総じて改善しているほか、個人消費が持ち直す等、景気は緩やかに回復しています。先行きについては、社会経済活動の正常化が進展し、景気が本格的に回復していくことが期待されます。ただし、ウクライナ情勢や中東情勢等による不透明感が見られる中で、原油価格の高止まり、物価上昇、供給面での制約等による影響に十分注意する必要があります。

当連結会計年度の事業環境として、アフターコロナにおける観光需要は徐々に戻りつつありますが、人々の意識や行動様式の変化もあり、当社グループが事業を営む東京諸島においては都心部に比して回復のスピードが緩慢であり、前期比では、乗船客数及び関連する大島島内でのホテルやバスなどの利用客数は増加しましたが、コロナ禍以前との比較ではいまだ国内の他の離島航路事業者と同様の約8割の水準に留まり、経営に大きな影響を与えております。また、貨物輸送量においては、前期と比べ微減で推移しています。

このような厳しい事業環境の中、夏季の最多客期において、お盆を直撃した台風7号による旅客の逸失等の影響や、主力客船さるびあ丸の電気推進器に不具合が発生し約3ヶ月に亘り変則ダイヤによる運航を余儀なくされ、輸送能力が大幅に低下し旅客を逸失したことも大きく影響しました。(その後、さるびあ丸は10月に臨時ドックに入渠し、通常ダイヤに復帰しました)

この結果、当連結会計年度の業績は、コロナ禍の事業活動を維持するための航路補助金が大幅に減少したこと等から、売上高は131億7千6百万円(前期139億2千9百万円)と減少した上、費用面で船舶燃料費、船舶修繕費等の増加があり、営業損失は6億2千9百万円(前期営業利益4億5千2百万円)、経常損失は5億7千9百万円(前期経常利益2億9千9百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は5億8千万円(前期純利益1億8千万円)となりました。

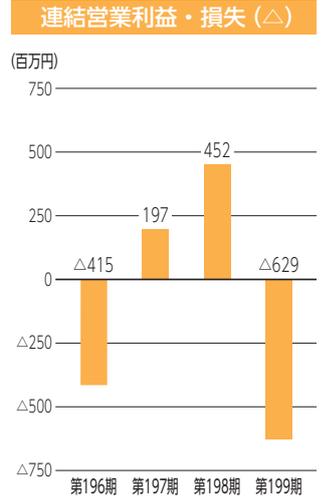
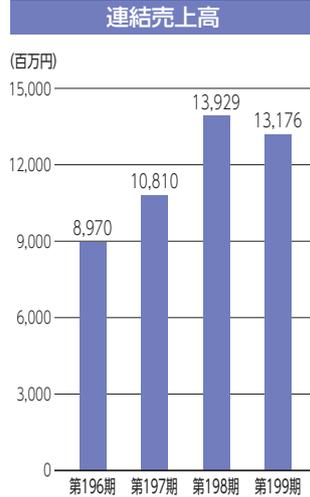
株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



財務ハイライト

第199期 (2023年1月1日～2023年12月31日) (単位：百万円)

	実績		
	当期	前期	増減
連結売上高	13,176	13,929	△ 753
連結営業利益・損失 (△)	△ 629	452	△1,081
連結経常利益・損失 (△)	△ 579	299	△ 878
親会社株主に帰属する 当期純利益・損失 (△)	△ 580	180	△ 761



事業別の概況

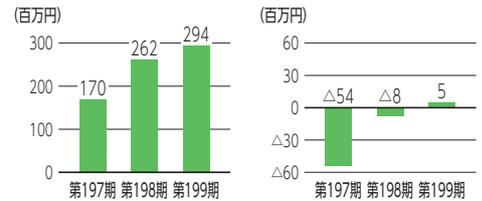
海運関連事業

売上高 114億9千4百万円 営業損失(△) △2億5千5百万円
前期比 6.1%減 前期比 ー%



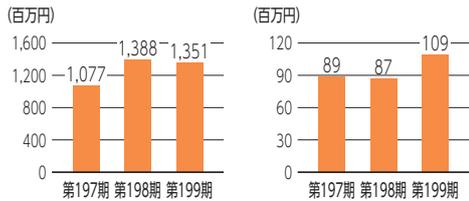
ホテル事業

売上高 2億9千4百万円 営業利益 5百万円
前期比 12.1%増 前期比 ー%



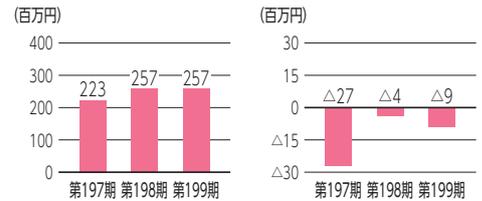
商事料飲事業

売上高 13億5千1百万円 営業利益 1億9百万円
前期比 2.6%減 前期比 25.5%増

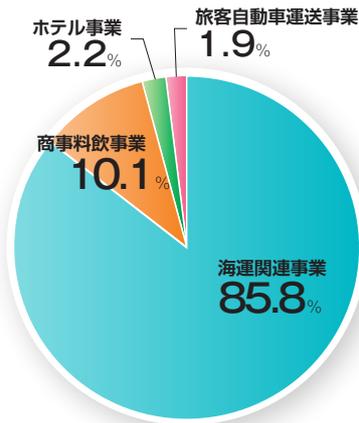


旅客自動車運送事業

売上高 2億5千7百万円 営業損失(△) △9百万円
前期比 0.1%増 前期比 ー%



売上高構成比



2024年1月リリース!

東海汽船 が アプリ になりました!!



東海汽船アプリで出来ること

- クーポンやお得な情報をプッシュ通知でお届けします。
- トップページから1ステップで運航状況が確認できます。
- 島ごとの観光情報なども詳しくご案内いたします。
- 伊豆諸島クラブの会員証をアプリで購入・表示できます。

アプリストアで検索

東海汽船





1-3
月

第68回伊豆大島
椿まつり！



第68回伊豆大島椿まつり開催に合わせて、メイン会場である大島公園・椿プラザでは、様々な装花の演出を手掛けるフラワークリエイティブスタジオ「plantica (プランティカ)」デザインの椿まつり特別装飾を行い、椿まつり開催に合わせ、多数のツアーを催行いたしました。大変多くのお客様が伊豆大島へ訪れ、椿をはじめ大島の大自然を楽しまれておりました。



3
月

5代目東海汽船
マスコットガール
穂住佳歩就任！



2023年3月30日5代目東海汽船マスコットガールに穂住佳歩が就任いたしました。これまでは第30代ミス椿の女王を務め、観光大使として伊豆大島の魅力をPRする活動に取り組んできました。今後は東京諸島の自然や文化、船の魅力学び、東京の島と本土の架け橋となるよう活動してまいります。



4
月

セブンアイランド友就航10周年記念
「東京湾ぐるっと周遊クルーズ」



2023年4月1日セブンアイランド友就航10周年を記念して、東京湾ぐるっと周遊クルーズを実施し、ご乗船のお客様へ、てのりぬいぐるみ友をプレゼントしました。

7-9
月

東京湾の夏の風物詩「東京湾納涼船」

東京湾の夏の風物詩となった「東京湾納涼船」を7月7日～9月18日まで運航いたしました。連日満席の大盛況で期間を通して71,000人のお客様にご乗船いただき、お酒とお食事、そして夜景ナビゲーターの案内のもと、ゆったりと東京湾の綺麗な夜景をお楽しみいただきました。



9
月

セブンアイランド大漁
新島沖火災人命救助



2023年9月26日新島沖にて船舶の火災事故が発生し、近くを航行していたセブンアイランド大漁が要救助者1名を救助しました。後日第三管区海上保安本部より乗組員一同に対し人命救助の功績に対し、感謝状が授与されました。



7-9
月

さるびあ丸の減速航行

アジマス推進器の不具合による減速航行によって、利島から先の神津島までの運航時間が取れず、7～9月までは変則ダイヤでの運航となりました。なお、10月のドックで修繕を行い、現在は通常ダイヤで運航しております。



11-12
月

『SPY×FAMILY』×
東海汽船コラボが実現！！



東海汽船とTVアニメ『SPY×FAMILY』のスペシャルコラボが実現！！11月25日から大型客船「さるびあ丸」に豪華特別装飾を施し運航いたしました。さらに横浜⇒東京の美しい夜景を楽しむ「東京湾夜景クルーズ」で



は、ノベルティ付コラボ乗船券やオリジナルグッズの販売を実施し、多くのお客様にお楽しみいただきました。



12
月

行先は当日決定！？
「ミステリーきっぷ」販売

乗船当日まで行先が分からない「ミステリーきっぷ」を販売したところ、SNSを中心に話題となり、約2,000人のお客様に船旅をお楽しみいただきました。





■会社概要 (2023年12月31日現在)

商号 東海汽船株式会社 (証券コード 9173)
 本社 東京都港区海岸1丁目16番1号
 創立 1889年11月15日
 資本金 11億円
 従業員数 365名 (連結)

■役員 (2024年3月26日現在)

代表取締役社長 山崎 潤 一
 常務取締役 櫻井 薫
 取締役 若林 英 一
 取締役 齊藤 宏 之
 取締役 櫻井 和 秀
 取締役 倉崎 嘉 典
 常勤監査役 藤間 修
 常勤監査役 竹崎 啓 介
 監査役 宇田川 秀 人

■株式の状況 (2023年12月31日現在)

発行可能株式総数 880万株
 発行済株式の総数 220万株
 株主数 7,050名

■大株主の状況 (2023年12月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
藤田観光株式会社	396千株	18.04%
DOWAホールディングス株式会社	150千株	6.83%
東京汽船株式会社	75千株	3.45%
株式会社みずほ銀行	52千株	2.39%
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・ 京浜急行電鉄株式会社退職給付信託口)	51千株	2.32%
ENEOSホールディングス株式会社	50千株	2.27%
東海汽船従業員持株会	41千株	1.88%
みずほ信託銀行株式会社	35千株	1.59%
内海造船株式会社	33千株	1.50%
株式会社恵興	23千株	1.04%

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
 2. 持株比率は、自己株式 (5,291株) を控除して計算しております。

最新情報はホームページで随時公開中！



<https://www.tokaikisen.co.jp/>



■株主メモ

事業年度 毎年1月1日～12月31日
 定時株主総会 3月
 基準日 12月31日
 その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日。

単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
 みずほ信託銀行株式会社
 郵送物送付先 〒168-8507
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

公告方法 電子公告により行います。
 (当社ホームページに掲載)
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

その他ご不明な点は、株主名簿管理人0120-288-324 (フリーダイヤル) へお電話下さい。

■株主優待

12月31日現在および6月30日現在、100株以上ご所有の株主様を対象に株主乗船割引券および株主サービス券を発行しております。

有効期限

4月1日～9月30日 (権利確定日12月31日、優待発送3月中旬)
 10月1日～翌年3月31日 (権利確定日6月30日、優待発送9月中旬)

■株主乗船割引券

●発行方法・優待内容

100株以上保有されている株主様に、所有株式数にあわせて下記の通り株主乗船割引券を発行致します。

- ・100株～199株 10枚 (1冊)
- ・200株～399株 20枚 (2冊)
- ・400株～599株 30枚 (3冊)
- ・600株以上 40枚 (4冊)

■株主サービス券

●発行方法

・100株以上保有されている株主様に、株主サービス券を一律1冊発行致します。

●優待内容

- ・東海汽船 企画旅行15%割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 宿泊割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 朝食休憩割引券 5枚
- ・東海汽船グループ ショップ・売店15%割引券 5枚
- ・大島バス1日・2日乗車券割引券 5枚
- ・竹芝客船ターミナル内レストラン [HARBOR] 割引券 5枚

